

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名				コード	20500 公害対策事務費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	環境課	担当班	環境政策班
(2) (新川の浄水と保全)				(2)		一般	一般	4	1	5				
基本施策				23	良質な環境の保全	根拠法令	環境基本法、水質汚濁防止法							
施策の展開				42	きれいなまちづくりの推進	戦略事業	201 新川の浄化と保全							
施策の展開						戦略事業								

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 昭和 44 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	日本が高度経済成長期を迎え、それと同時に環境汚染が顕在化し始め、新川についても水質汚濁が顕著に表れるようになった。そこで河川の水質汚濁をとどめるため、水質浄化を目指し、協議会を立ち上げ河川の水質調査を行うこととなり、現在に至っている。 河川の水質浄化運動の一環として、新川汚染防止対策協議会の事業の事務を行っている。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
昔はきれいであった新川も生活排水などによって汚染され、県内でも汚い川の部類となってしまった。そこで、新川の汚染状況を確認するため、新川等河川の水質検査を開始した。	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等 水質浄化に関する要望が多数寄せられている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (29年度の決算)	単位: 千円	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
1. 負担金	867 新川汚染防止対策協議会負担金	867	867	867	867	868
② 特定財源の内訳 (29年度の決算) 単位: 千円						
1. 国庫支出金	0					
2. 都道府県支出金	0					
3. 地方債	0					
4. その他	0					

事業費	費目内訳	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
事業費	1. 負担金	千円	867	867	867	867	868
		千円					
		千円					
		千円					
		千円					
財源	事業費計 (A)	千円	867	867	867	867	868
	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	867	867	867	867	868

前年度	
増減理由	

従事職員数 常時 1 人 最大 10 人 × 1 日 = 延べ 10 人

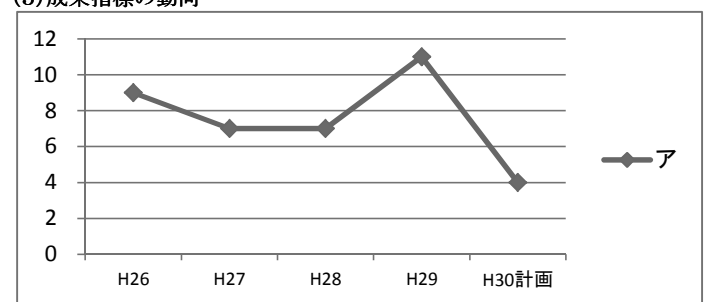
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
手段	29年度実績 (29年度に行った主な活動)							
	新川汚染防止対策協議会事務 河川及び事業所排水水質調査	ア 新川汚染対策推進大会 (啓発作品応募数)	件	586	503	477	604	600
		イ 河川及び事業所排水調査箇所数	箇所	15	15	17	18	17
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
目的	対象 生活環境							
	意図 環境基準に対し状況が把握できる	ア 新川及びその支流における水質調査基準超過箇所数 (新川の基準値との比較) (新川の環境基準 BOD: 5mg/L)	箇所	9	7	7	11	4
	対象意図	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果				② コスト削減優先度評価結果			
		成果向上余地				コスト比率	
		かなりある	ある程度ある			下位 1/3	中位 1/3
施策貢献度	大きい			評価結果	①		
	普通		⑤		②		
	小さい				③		
					④⑤	(4)	
					⑥		
					⑦⑧		
					⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)
評価内容	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値減＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下 比較 25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30計画 ア 5 Δ2 0 4 Δ7 イ	今後の方向性 ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()
	(低下の場合、その理由) 水量の少ない時期に検査を行ったため。		例年通り 例年通り